

<学校名> 加須市立樋遣川小学校  
<所在地> 加須市下樋遣川427番地  
<電話> 0480-68-5770  
<本事例の特徴>

児童が他国の文化に触れ、豊かな国際感覚を養う機会を与えたいと考えた。ハワイに留学体験がある本校のALT（外国語活動指導助手）の先生にお願いし、国際理解教育の一環としてハワイの文化や自然、歴史などを学び体験する活動を行う。

<具体的な取組や成果>

○総合的な学習の時間「国際理解教育」～ALTによるハワイ紹介  
・ALT（外国語活動指導助手）の先生から、ハワイの文化や自然、歴史などをプロジェクターを使った映像を元に紹介していただく。また、児童はレイやフラの衣装を身に着けたり、先生と一緒に実際にフラを体験したりした。



○児童の感想より（一部）

ハワイの州の旗を初めて見た。イギリスの旗とアメリカの色を使ってハワイの州の旗になったことを初めて知った。ハワイには移民がたくさんいることが分かった。



ハワイのイメージは海だったけど、先生に色々な場所を紹介されてハワイにも森林などがあるんだなとびっくりした。スキーもできる場所があると聞き驚いた。

ハワイには、肉や野菜を葉っぱでくるんでそれを土の中に埋め、焼いた石を入れて蒸し焼きにする伝統料理があることを知った。日本の食文化とは全然違うと思った。ハワイではラーメンやスパムむすび、すしなど日本語のままだと聞いてびっくりした。



花だけでなく貝や鳥の羽で作ったレイがあることが分かった。フラは手の動き一つ一つで色々な意味を表すことが分かった。ハワイには日本とちがう文化があって、すごいと思った。大人になったらハワイや外国にたくさん行ってみたい。

○映像を見ながらハワイの文化、自然、歴史などについて詳しい説明を聞き、児童が今までもっていたハワイ像が大きく変わったようだ。また、フラ体験を通してハワイの文化を肌で感じる事ができた。授業後も先生に質問をするなどハワイについてもっと知りたいという思いが伝わり、異文化に対する興味関心の高まりを感じた。多くの児童が感想の中で、ハワイに行ってみたくなくなったと記していた。他国について知り、理解を深めることが、その国に親しみをもち、互いの文化を尊重し理解し合おうとする態度を養うことにつながるのだ、ということを実感することができた。